

2017年4月20日

各位

原子力人材育成ネットワーク  
運営委員長  
(一社) 日本原子力産業協会理事長 高橋 明男  
Japan-IAEA Joint 原子力エネルギーマネジメントスクール実行委員会  
実行委員長  
東京大学教授 上坂 充

「Japan-IAEA Joint 原子力エネルギーマネジメントスクール 2017」  
参加者（研修生）募集について

拝啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

原子力の人材育成・確保に向けて産学官が協力する枠組み「原子力人材育成ネットワーク」（日本原子力産業協会ならびに日本原子力研究開発機構が共同事務局）は、国際原子力機関(IAEA)との共催により、「Japan-IAEA Joint 原子力エネルギーマネジメントスクール 2017」を7月18日～8月3日の約3週間にわたり、東京と福島で開催します。本スクールは、原子力発電新規導入国の人材育成ならびに国際感覚に秀でた日本の若手リーダーの育成を目的しており、今回が6回目の日本開催です。昨年のスクールには日本を含め14ヶ国から32名の若手が参加しました。

下記の通り、本スクールにご参加いただける国内からの研修生を募集いたしますので、貴社からもご応募いただきたく、ご多忙中恐縮に存じますが、研修生の派遣をお願いします。

敬 具

記

1. 開催期間：2017年7月18日（火）～8月3日（木）
2. 開催地： 東京都文京区 東京大学（7/18～7/23、7/29～8/3）  
福島県いわき市 福島工業高等専門学校（7/24～7/28）
3. 対象者： 将来の原子力界で活躍が期待される若手(40歳未満)の研究者、技術者、広報担当者、行政関係者、規制関係者など。3年以上の職務経験を持ち、学士相当あるいは学士以上の学位を持つ者。
4. 募集人数：20名（日本人）。応募者多数の場合は、5月下旬までに選考の上、連絡します。
5. 内 容：・原子力関連の様々な領域の講義  
・外国人研修生も含めたグループ・ディスカッション  
・福島第一原子力発電所他の施設見学  
(別添のプログラム概要(案)をご参照ください。)  
公式HP <http://www.jaif.or.jp/en/nem/2017/>
6. 使用言語： 英語（TOEIC690点、TOFEL530点、英検準1級相当以上の英語力が必須。）
7. 費用負担： 参加費無料。その他、宿泊・旅費・食事等に関する費用は自己負担。
8. 応募方法：別紙の「Application Form」と「研修生応募用紙」に必要事項をご記入の上、**5月8**

日(月)までに、事務局にご連絡をお願い致します。  
(事務局) E-mail : 上田・坂上宛 ([nems2017@jaif.or.jp](mailto:nems2017@jaif.or.jp))  
応募者多数の場合は、選考の上、参加者を決定させていただきます。

9. 参考資料 : ・ 前回スクールの開催報告  
・ プログラム概要 (案)

10. 実施体制 :

主 催 : 原子力人材育成ネットワーク、日本原子力研究開発機構、東京大学大学院工学系研究科  
原子力専攻・原子力国際専攻、日本原子力産業協会、原子力国際協力センター、国立高  
等専門学校機構、福島工業高等専門学校

共 催 : IAEA

本件お問い合わせ先 (事務局) :

(一社) 日本原子力産業協会 人材育成部 上田、坂上

TEL : (03)6256-9326 FAX : (03)6256-9310

E-mail : [nems2017@jaif.or.jp](mailto:nems2017@jaif.or.jp)

以上